

記 者 提 供 資 料
平成 31 年 (2019 年) 3 月 6 日
福 祉 政 策 室 福 祉 総 務 課
T E L : 9 1 8 - 5 0 2 5
(菅野 : 2253、浮田 : 2218)

## H30年度 視覚障害のある方を対象とした防災訓練の実施について

### 1 目 的

災害発生から安全な場所への避難までの一連の流れを、視覚障害者と健常者（支援者）それぞれが自ら考え実践し、行動することで、災害発生時に必要となる「身を守る行動」「避難」「コミュニケーション」等の習得を目指すとともに、災害時における視覚障害者への対応力の向上を図る。

### 2 訓練日時

平成31年3月9日（土） 午前10時30分から12時00分まで

※雨天決行、気象警報発表時は中止

### 3 場 所

市立総合福祉センター（明石市貴崎1丁目5-13）、林神社

※一時避難場所として林神社まで避難する

ただし、雨天時は林神社への避難は行わず、総合福祉センター館内のみで実施

### 4 参加者

視覚障害者、ガイドヘルパー、市職員（援護部）

### 5 想 定

貸館施設の会議室を利用して視覚障害者も参加する会議が行われていたところ、南海トラフを震源とする地震が発生し、明石市でも震度6強の大きな揺れを観測したため、その場に居合わせた一般の人たちの手助けを受けながら、一時的に安全な場所に身を寄せた後、指定避難所へ避難することとした。

### 6 訓練概要

- (1) 集会場（総合福祉センター大会議室）にて地震による揺れを感じ、各自で自分自身の安全を確保する行動を取る
- (2) 揺れが収まった後、けが人の有無等参加者どうしで安否の確認を行い、安全に留意しながら一時避難場所（林神社）へ避難する
- (3) 一時避難完了後点呼による安否確認を行い、その後避難所（総合福祉センター多目的体育室）に向けて避難する
- (4) 避難所で受付を行い、避難者名簿及び要配慮者確認票を作成する（支援者役等が聞き取って記入する）
- (5) 避難訓練の振り返り、意見交換等を行う